

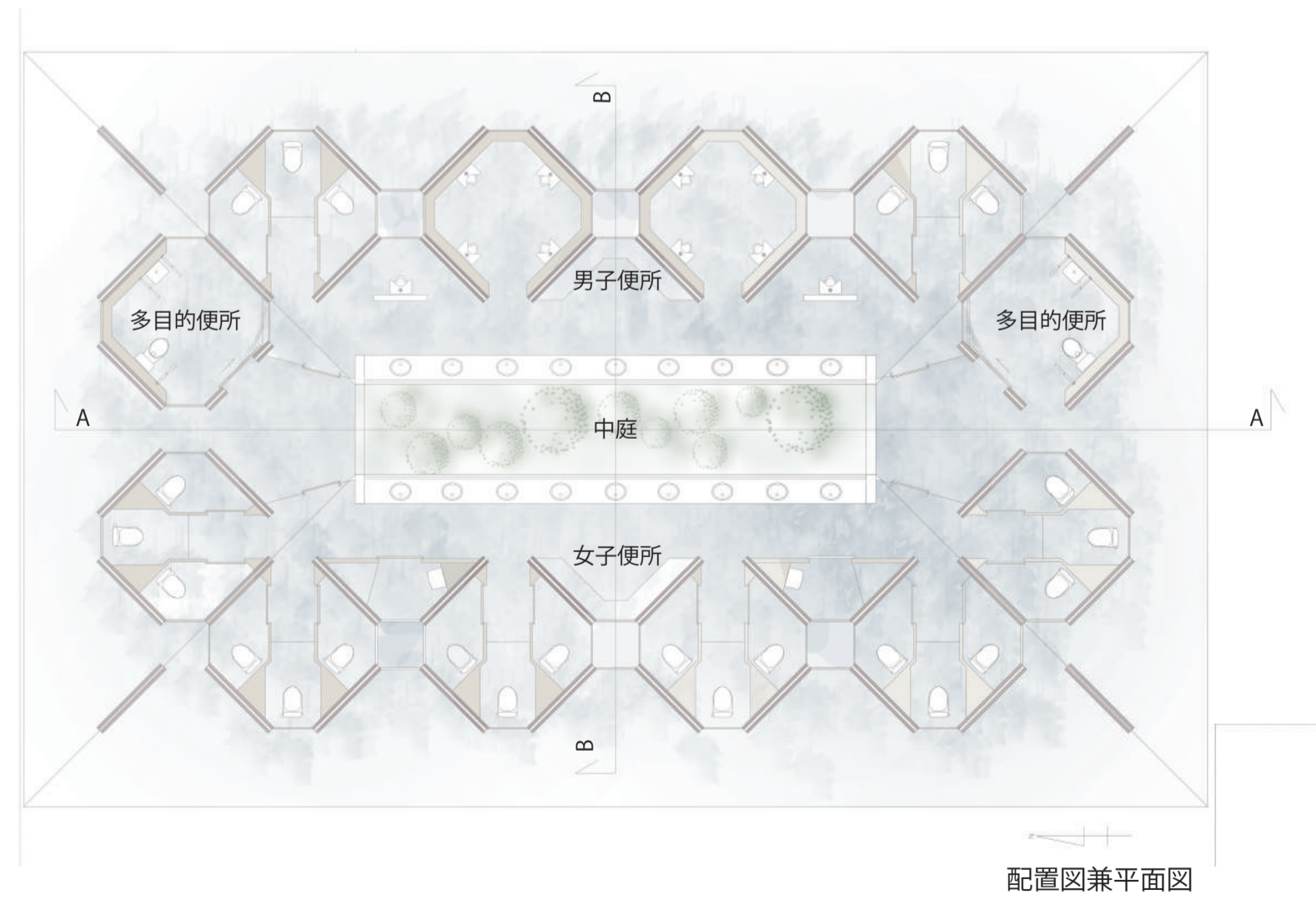


・設計趣旨

2枚のCLTパネルを相欠きで直交させてつくった仮設の作業台がモデルである。

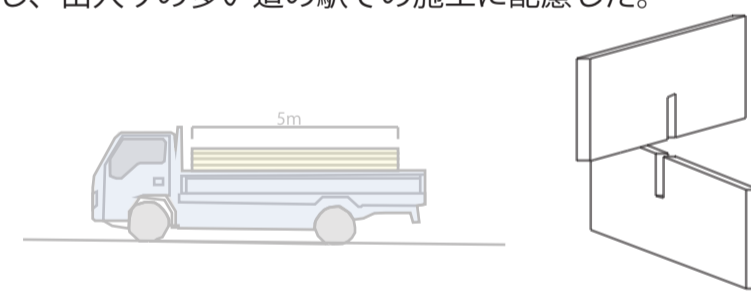
この構造モデルが連続することによって、正方形の単位空間が並列する彫りの深い空間が中庭を中心に展開する。

屋根となるフラットなCLTが屋根の剛性を高め、かつ外周部と中庭周りに雪の日でも快適に移動できる空間を生み出し、この場所の厳しくも美しい環境を静かに受け止める。



・施工性

同一寸法のCLTパネルを直交させたパーツで構成する。高い施工性を実現する。トラックでの輸送を考えた寸法でパネルを計画し、出入りの多い道の駅での施工に配慮した。

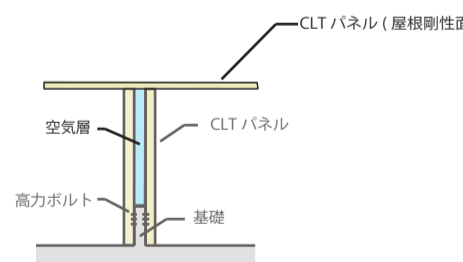


・気候

降雪期間が長い地域にあるため、中庭から外側に向かって屋根を傾斜させ、軒を深くすることで、利用者の導線を確保する。また、断熱性が高いCLTパネルで囲み、さらに空気層を設けることで冬季の気温の低下に配慮する。

・構造

立ち上げた基礎を2枚のCLTパネルで挟み、固定することで構成する。空気層を確保するとともに木に包まれたような空間を実現する。



・採光と喚起

屋根に設けたトップライトから、トイレ内部に光を取り込むとともに、空気を換気する。

